

平成 29 年度新エネルギー等の導入促進のための広報等事業  
(地方公共団体を中心とした地域の再生可能エネルギー推進事業(太陽光発電))について

受託者：一般財団法人 再生可能エネルギー保全技術協会  
事業期間 平成 29 年 9 月 7 日(木)～平成 30 年 2 月 28 日(水)

○事業内容

・必須事業

①太陽光発電関連業者のデータベース作成事業

対象：設計、施工、保守点検、解体廃棄にかかる事業者(案)

目的：免許・資格、業務範囲、業務地域等の情報提供

DB 規模は 200～1000 件程度を想定

作成：維持管理が容易なシステム(市販ソフトのカスタマイズ)を構築

管理：当初は協会が管理、2 年目以降は新設協議会に移管

②研修事業

日時 平成 29 年 11 月 29 日(水) 13:00～17:30

会場 福井県生活学習館(ユ一・アイふくい) 映像ホール

内容 講師や研修内容はエネ庁で計画作成

③広報事業

福井県を通じ太陽光発電普及協議会(県関係団体)との連携を図る

県や市町等の WEB ページとの相互連携を図り、長期の安定した発電実施のための保守点検への意識啓蒙を図る。

・任意事業

④協議会の設立事業

「(仮称)福井県太陽光発電事業サポート協議会」の設立

構成：設計、建設、運営、保守点検、解体廃棄等の関係事業者

初期段階で事業者全体をカバーすることは困難なため、核となる事業者  
に呼びかけ、徐々に加盟事業者を増やしていく予定

準備委員会：AOI ホールディングス、(株)吉勝重建(予定)

既存の太陽光発電普及協議会との連携について、今後協議  
協議会実施

10/2or10/3 開催で調整中(会場未定)

⑤スキルアップ事業

日時 平成 29 年 10 月 17 日(火) 13:00～15:00

会場 福井県国際交流会館 第1・2会議室

内容 保守点検業務に必要な知識・技能等の向上を目指す

⑥ガイドライン等策定事業

汎用性のある保守点検業務、解体処分・適正処分のチェックシート等の策定を目指す。

⑦地域連携

市町にため池を用いた地域還元型水上太陽光発電事業の導入を働き掛ける。